

長谷集落写真展

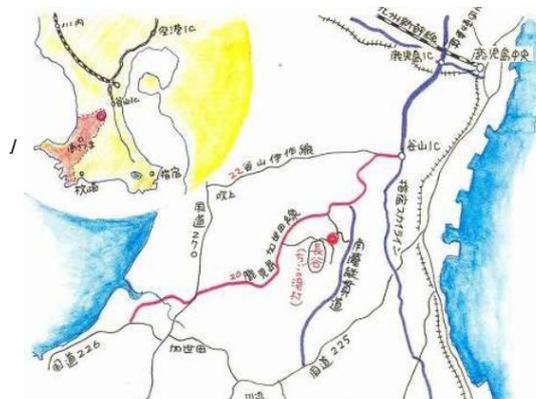
～我がふるさと長谷～

文責：岩下

1 企画の概要

南さつま市金峰町大坂長谷集落は、15世帯25人の過疎集落である。

今回、この長谷集落の現状を伝えるべく、学生であるFree Spotのメンバーが中心となり、NPO法人「プロジェクト南からの潮流」、鹿児島県の方々と連携・協力して、住民の方々の日常や長谷集落のシンボルとも言える「ちごの滝」をはじめとした集落の美しい自然などを写真におさめるとともに、住民の方々に昔の集落のお話、今後どうなって欲しいかや思い出などのインタビュー、アンケートを実施し、その結果をまとめたものをパネル化して「**長谷集落写真展** ～我がふるさと長谷～」と題した写真展を行う。



2 目的

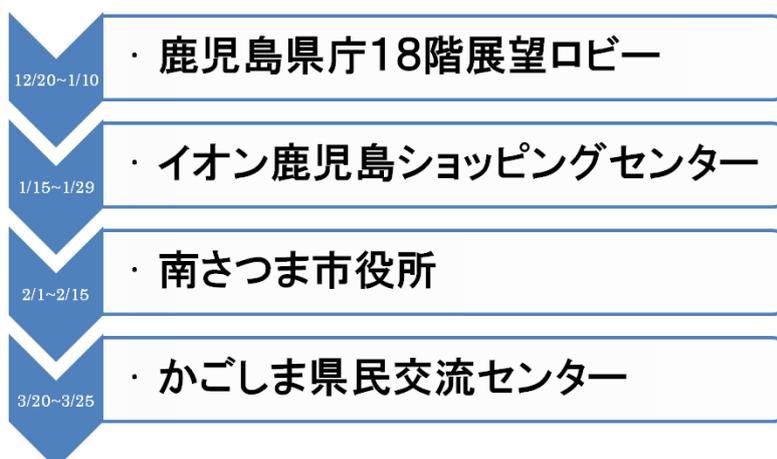
鹿児島県は、過疎地域の市町村数割合が93%で全国1位^{※1}、65歳以上が人口の50%以上を占める集落数の割合が18.8%(全国15.6%)^{※2}など過疎・高齢化が進行している。

現在の鹿児島県を象徴しているかのように過疎・高齢化が進行している長谷集落の写真展を行うことで、若い目から見た過疎集落の現状を通して多くの方々に過疎集落について考えるきっかけにもらうとともに、長谷集落の魅力を多くの方々に知ってもらう。

※ 1 平成23年4月1日現在(平成22年度版過疎対策の現況(総務省))

※ 2 平成22年度過疎地域等における集落の状況に関する現状把握調査(総務省)

3 日程及び実施場所(予定)



4 取材(写真撮影、インタビュー、アンケート等)日程

長谷集落写真展

～我がふるさと長谷～

文責：岩下

NPO 法人「プロジェクト南からの潮流」の提案により、Free Spot が長谷集落で日頃行っている行事活動と同時に並行して取材を行うことに決定し、下の表のとおり実施した。

なお、取材にあたっては長谷集落の丸田さん、NPO 法人「プロジェクト南からの潮流」、鹿児島県南薩地域振興局に毎回同伴をして頂いた。

実施日	取材世帯数
H23.10.23(日)	5 世帯
H23.10.30(日)	5 世帯
H23.11.5(土)	3 世帯

5 取材内容

(1) 基本情報

- ・長谷集落に住んで何年経つか？
- ・長谷集落に住むことになった経緯(生まれたときから、結婚、その他)

(2) 過去・現在・未来

- ・長谷集落の昔話(人口、自然などを現在の長谷集落と比較して)
- ・長谷集落が今後どうなって欲しいか？(人口、自然などに関して)

(3) 思い・願い・望み

- ・長谷集落の PR・自慢
- ・長谷集落に住んで一番思い出に残っていることは？

(4) その他

- ・もっと色々な人に長谷集落を知ってもらいたいのか？(YES or NO)
- ・市内などに出かける際の交通手段(良ければ交通費なども)
- ・私たち Free Spot(若者)のメンバーにして欲しいことは？

